

日経平均株価の銘柄定期入れ替え等について

日本経済新聞社は、日経平均株価の構成銘柄について、以下のとおり定期入れ替えを実施します。また、日経平均株価の一部構成銘柄が実施を予定している株式分割や株式併合に対する算出上の取り扱いを以下のとおりとします。

なお、今回の定期入れ替えから、2021年7月5日付「日経平均株価の算出要領および構成銘柄選定基準の改定について」で公表した改定のうち、株価換算係数の導入および入れ替え銘柄数の上限設定を適用して実施します。

1. 定期見直しによる銘柄入れ替えについて

実施日	コード	採用銘柄	コード	除外銘柄
10月1日	6861	キーエンス (0.1)	3105	日清紡ホールディングス
	6981	村田製作所 (0.8)	5901	東洋製罐グループホールディングス
	7974	任天堂 (0.1)	9412	スカパー J S A Tホールディングス

注) 採用銘柄のカッコ内は採用時の株価換算係数。

定期見直し基準に照らし、市場流動性の観点からキーエンス (セクター・技術)、村田製作所 (同・技術)、任天堂 (同・消費) を新規採用します。また、セクター間の銘柄過不足調整により、日清紡ホールディングス (同・技術)、東洋製罐グループホールディングス (同・素材)、スカパー J S A Tホールディングス (同・技術) を除外します。銘柄は10月1日の算出から入れ替えます。

注) セクター: 日経業種分類 (36分類) を、技術、金融、消費、素材、資本財・その他、運輸・公共の6つに集約したもの。

2. 株式分割・株式併合の取り扱いについて

次の3銘柄が実施を予定する株式分割や株式併合に対しては、それぞれの分割・併合比率に合わせて、9月29日の算出から、みなし額面を変更します。

指数算出に用いる株価の水準が株式分割・併合の前後で変わらないように、当該銘柄のみなし額面変更で調整するものです。したがって、この株式分割・併合に伴う除数変

更は発生しません。

コード	対象銘柄	分割・併合	現みなし額面	新みなし額面
2768	双日	5 : 1 併合	500 円	2500 円
6762	TDK	1 : 3 分割	50 円	50/3 円
7203	トヨタ自動車	1 : 5 分割	50 円	10 円

なお、10月1日から指数算出における採用株価の水準調整を、みなし額面による換算から株価換算係数による調整に変更いたします。継続採用となる構成銘柄の株価換算係数は、原則として50円を9月30日時点のみなし額面で割った値となります（※）。

（※）2021年10月1日から適用予定の各構成銘柄の株価換算係数については「[参考資料：2021年10月1日時点の日経平均構成銘柄株価換算係数一覧（予定）](#)」をご参照ください。

以上